

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

議 題	副首都・大阪の確立、発展に向けた取組みについて
日 時	令和元年 12 月 11 日(水) 14:50 ~ 16:45
場 所	大阪市役所 会議室
出 席 者	(特別顧問・特別参与) : 上山特別顧問、高瀬特別参与、横江特別参与 (職員等) : 副首都推進局事業再編担当課長 大阪府スマートシティ戦略準備室長、副理事、参事 大阪市 ICT 戦略室活用推進担当課長
論 点	○大阪におけるスマートシティについて
主 な 意 見	(モビリティ) ○ラストワンマイルのための AI オンデマンド交通について、積極的に導入を推進するフィールドの選定に入ってはどうか。住民の年齢構成や人口密度、地域公共交通の状況などが考慮要素となる。市町村向けに、推進基盤づくり、アプリ活用などの導入手順を示すことも考えられる。 (キャッシュレス) ○まちのキャッシュレスについては、タクシーが重要。キャッシュレス化のメリットや、QR コード決済のシステム導入費用などについても、調査してはどうか。 ○行政のキャッシュレス化は、「隼より始めよ」ということだと考えるが、特に、住民利用施設がどのような決済手段を導入しているかが重要ではないか。 (文化・観光) ○先端テクノロジーを活用して、歴史的遺産の価値を引き出すなどで、観光コンテンツの充実につなげることが必要。
結 論	特別顧問、特別参与のご意見を踏まえ、引き続き検討を進める。
説明等資料	
備 考	
関係部局 (室 課)	スマートシティ戦略準備室